

決 裁	議 長	局 長	主 事

受付

## 報 告 書

平成 年 月 日

湯前議会議長 倉本 豊 様

湯前町議会議員

議員派遣として参加（出席）した研修（会議）の内容（結果）は、次のとおりでありました。

期 間	平成31年2月19日（火）
場 所	アンジェリーク平安
目 的	平成30年度球磨郡町村議会議員研修会

報 告 の 内 容	<p><b>1. 研修内容</b></p> <p>講 師：全国町村議会議長会 総務部長兼管理部長 三宅達也 先生</p> <p>演 題：「町村議会を取り巻く状況」</p> <p>対象者：町村議会議員、執行部他 約130人</p> <p>(1) 町村議会の抱える課題(町村議会実態調査)</p> <p>(2) 最近の地方議会をめぐる動向</p> <p style="padding-left: 20px;">①議員報酬等のあり方 中間報告(全国町村議長会)</p> <p style="padding-left: 20px;">②町村議会のあり方に関する研究報告書(総務省)</p> <p style="padding-left: 20px;">③第32次地方制度調査会(内閣府)</p> <p style="padding-left: 20px;">④議会の機能強化および議員のなり手確保に関する重点要望 (議長全国大会)</p> <p>(3) 本会議の運営における留意点</p> <p>(4) 町村議会の活性化・取り組み</p> <p>(5) まとめ(町村議会を考える)</p>
-----------------------	--

## 2. 所感 (※議会・議員として、どう関わるか)

- ・現状は、議会活動の一部しか住民に見えていない。議員活動の日数や内容を分かりやすく整理し、住民の理解度・認知度を高めるよう努める。  
＞町議会だより、自己の活動報告で取り組む。
- ・今回の研修内容(本町で取り組んだほうがよい事項※)を調査し、議会改革や議会基本条例に盛り込む。

※ :

- 政策サポーター(未来の議員候補)
- 議会事務局の充実(職員増)
- 会期日数を増やす工夫(会期前の会議を会期に含める)
- 現状守られていない議会ルール(長への報告、報告書の提出など)
- ：：：